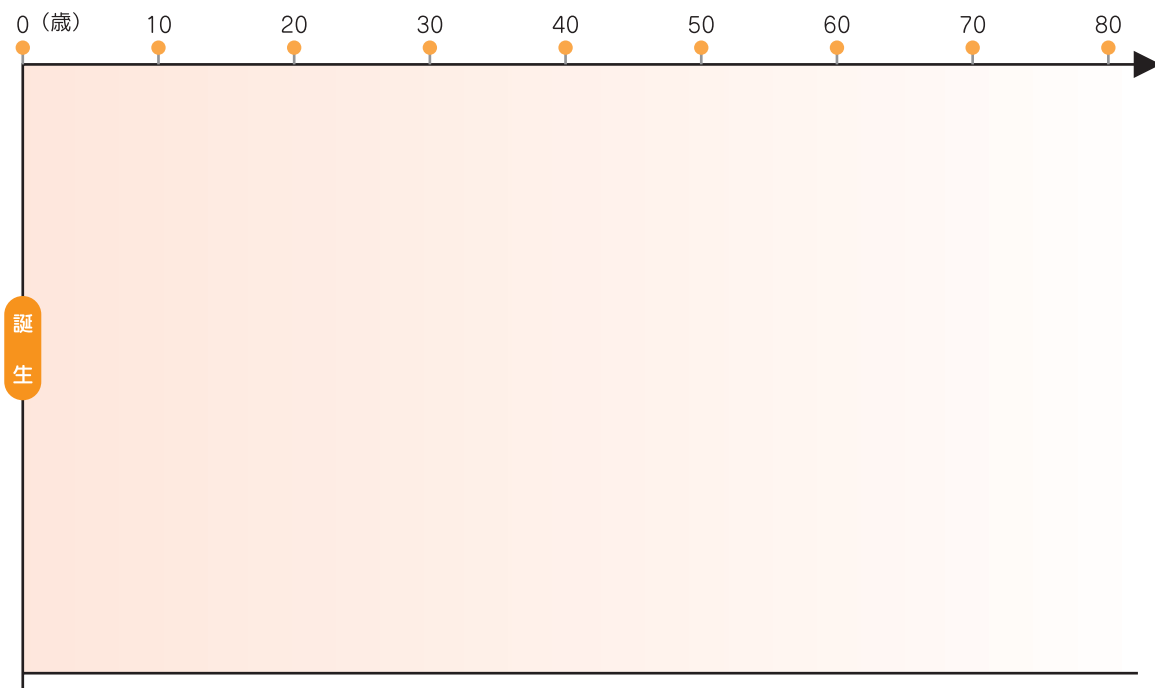


## I-1 あなたとお子さんのかかわりを見直してみませんか？

ワーク1 あなたのライフサイクルについて考えてみましょう。



ワーク2 子育てが一段落したら何をしたいですか？自由に話しあってみましょう。

挑戦したいのは…

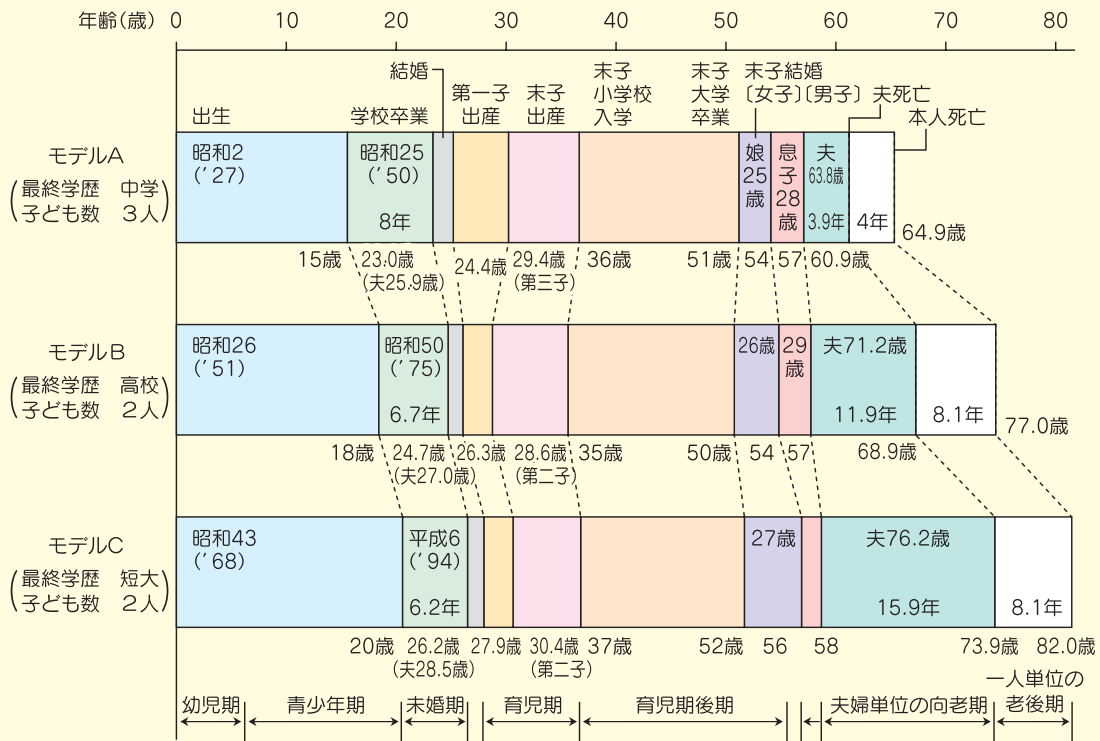
行ってみたいのは…

大事にしたいのは…

ワーク3 ワーク1のライフサイクルにこれからのあなたを自由に書き込んでみましょう。

資料1

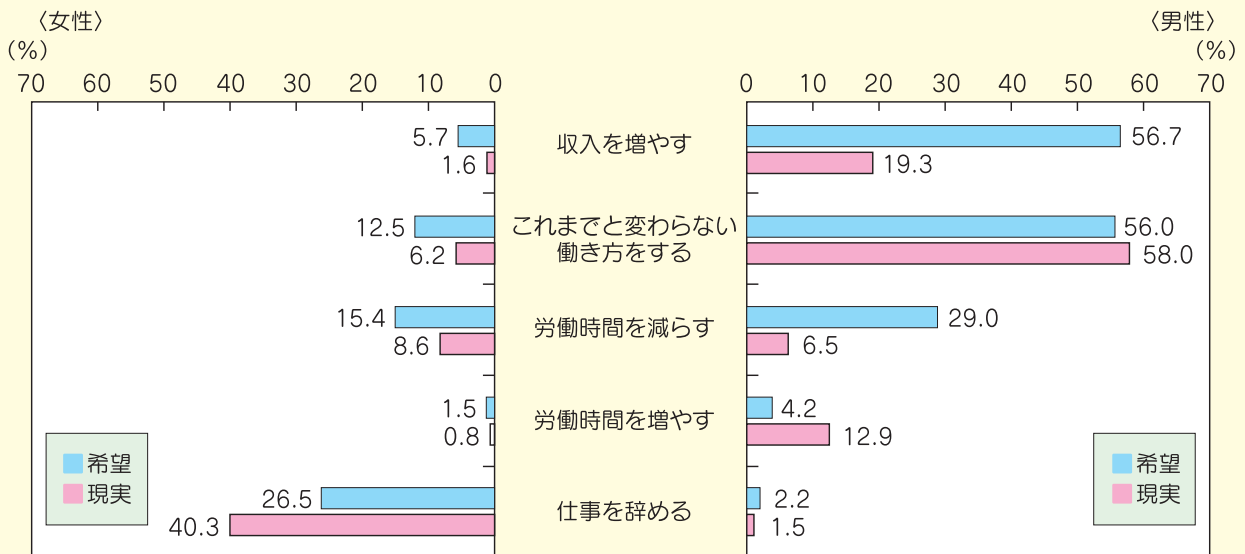
ライフサイクル ～こんなに変わってきています(女性のパターン)



平成7年「女性の現状と施策 新国内行動に関する報告書」(内閣府)

資料2

第一子が生まれたときの働き方の変化



〈備考〉1. 厚生労働省委託調査「子育て支援策に関する調査研究報告書」(平成15年)より作成。  
2. 未就学児を持つ世帯の父母を対象としている。

## I-2 あなたにとって子育てとは？

**ワーク1** あなたがお子さんを持つ前には、子育てについてどう思っていましたか？ 理想と現実とは？

○結婚する前は子どもについてこんなイメージを持っていました

--

○実際に子育てしてみて思うことは…

--

**ワーク2** お子さんがおなかにいたときのこと、生まれたときのことを思い出してみましょう。

--

**ワーク3** お子さんを持ったことで、あなたの人生はどう変わったと思いますか？

子どもをもって良かったこと	子どもをもってあきらめたこと
子どもをもってわかったこと	私にとって子育てとは？

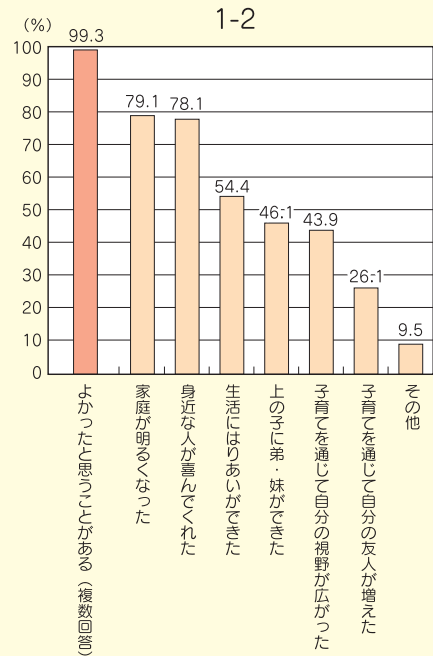
## 資料1

### 親にとっての子どもの意味は変わってきています

#### 1-1 子どもに対する意見

	割合 (%)
子どもがいると家庭が明るく楽しい	76.6
子どもを生むのは当然のこと	37.1
子どもは国の将来の発展にとって必要	38.6
子どもは老後のささえ	42.3
子どもは家業のあとつぎとして必要	18.6
子どもよりも夫婦中心の生活が本来の生き方	8.5
その他	1.7

資料：国立社会保障・人口問題研究所「第6次出産力調査」 1972(昭和47)年



厚生労働省「21世紀出生児縦断調査」2001(平成13)年度

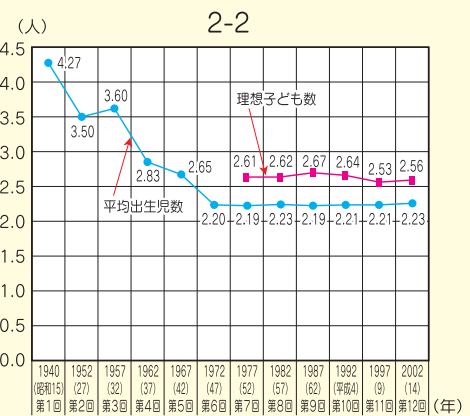
## 資料2

### 子どもを持つのは大変でしょうか？

#### 2-1

理想の子ども数を持たない理由	%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	62.9
家が狭いから	14.6
自分の仕事に差し支えるから	17.1
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	20.4
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	11.5
高齢で生むのはいやだから	33.2
これ以上、育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから	21.8
健康上の理由から	19.7
欲しいけれどできないから	15.7
夫の家事・育児への協力が得られないから	12.1
夫が望まないから	7.2
一番末の子が夫の定年退職までに成人してほしいから	9.6
その他	5.6

資料：国立社会保障・人口問題研究所「第12回出生動向基本調査」(2002(平成14)年)  
注：予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦を対象。総数には25歳未満を含む。理由不詳を除く。



国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」(第10～12回)、「出産力調査(第1～9回)」

注1：理想子ども数については、50歳未満の妻に対する調査  
注2：平均出生児数は、結婚持続期間15～19年の妻を対象とした出生児数の平均。第9回調査は、初婚の妻を対象とした計である。第8回、第10回調査と同一の初婚同士の夫婦に基づいた平均出生児数は2.19人である。

I-3 子どもを取り巻く環境 ~子どもの安全について考えてみましょう~

子どもを取り巻く環境は、あなたが子どもの頃とはずいぶん違ってきていませんか？  
 社会の変化にあわせて、生活する人間も対応していかなければなりません。  
 それではどんな対応が必要なのでしょう？  
 ここでは、子どもの安全について考えてみることにしましょう。



**ワーク1** あなたのお子さんの生活についてマップを作ってみましょう。

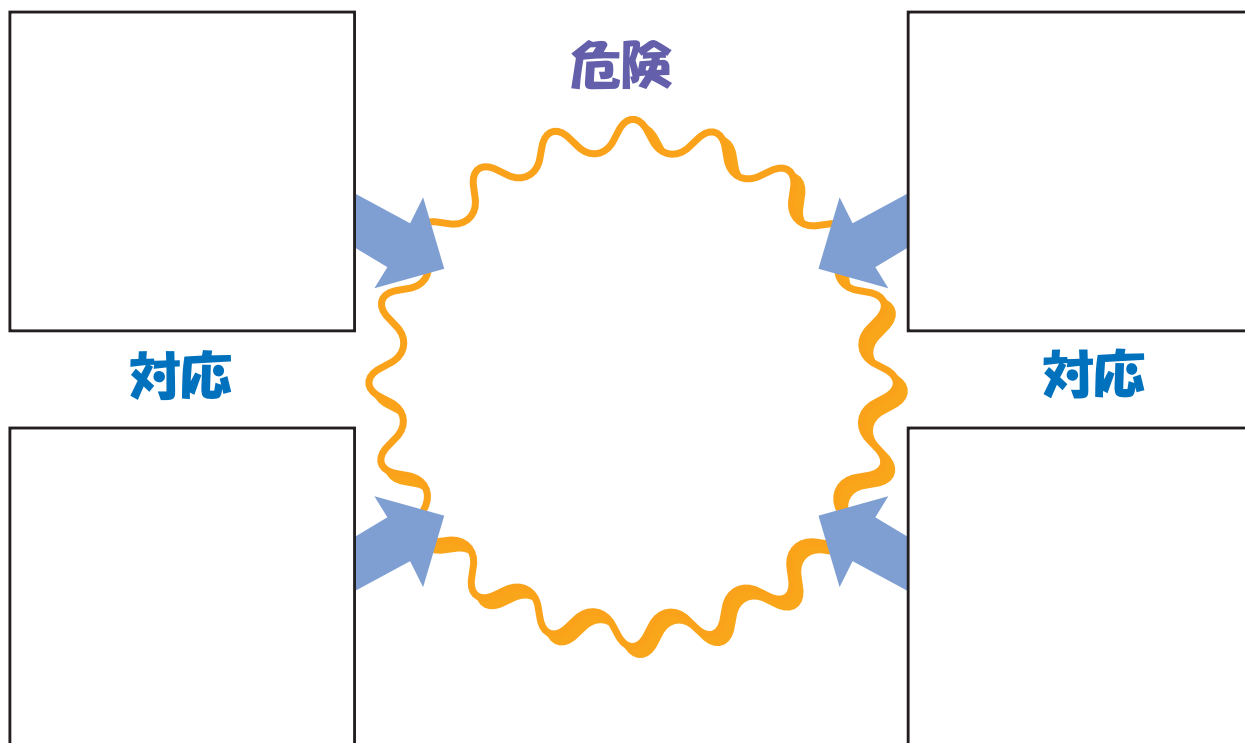
行き先（学校、公園、お友達の家、お店等）を、書き込んでみましょう。  
 移動の手段（歩き、自転車、車、バス、電車）も、書いてみましょう。  
 移動は一人ですか？ 子ども同士ですか？ 時間帯は？ 家での過ごし方はどうですか？

〈例〉

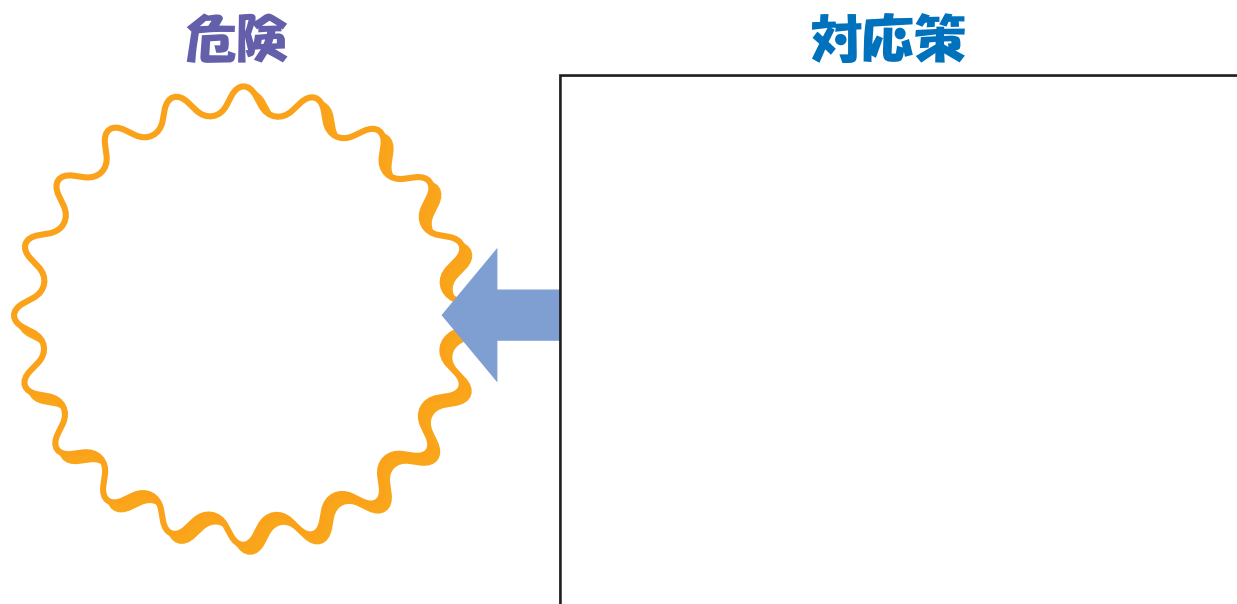
**ワーク2** お子さんの生活の中では、どんな危険が考えられるでしょうか？話し合ってみましょう。

ひそんでいるキケン	ど ん な 時
事 故	
犯 罪	
災 害	

**ワーク3** あなたの家庭や地域、学校で取り組んでいることはありますか？グループで話し合ってみましょう。



**ワーク4** あなたの家庭では、危険を避けるためにお子さんと一緒にどんな対応をしようと思いますか？



**ふりかえり** このプログラムをとおしてどんなことに気づきましたか？

A large empty rectangular box with a blue border, intended for the user to write their reflections on the program.